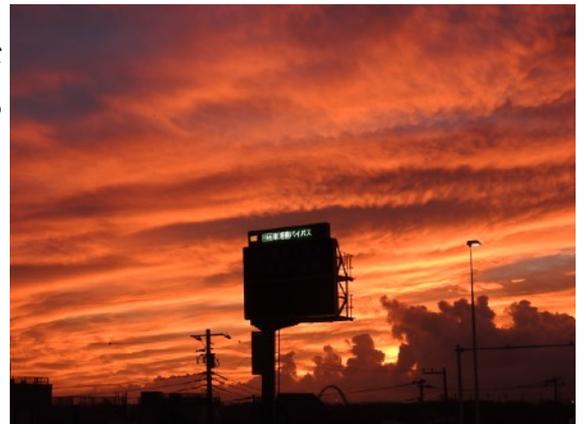


山陰、関西地方で記録的な大雨で200人以上が死亡、多くの方が家を失うような大災害となりました。昨年、林業を学んだ事から、山が荒れていて不安定な状況になっているのだと想像されます。そして、宅地が山に近くなり危険な状況になっています。大自然のひろばも二年かけて森を整備してきましたので安心してキャンプできるようにになりました。さて、今回のワークキャンプでは倉庫の外壁（ガルバリウム鋼板）を張り終えて、いよいよ次回は内装（棚作り）を行い倉庫が完成します。

7月8日 4時に横浜を出発、西湘バイパスあたりでは空が真っ赤に燃えるような朝焼けと不安定で不気味な雲が漂っていました。



松田の家により、荷物を積んで佐久へ・・国道141号線と平行して建設中の「中部横断自動車道」が一部区間無料通行できるので、走ってみました。



開通区間は「八千穂高原IC」から「佐久北IC」までの6区間で佐久の名が付いたICが5つあります。新しい高速道路は快適でした。8時30分には山荘到着。知り合いからいただいた中古品のサッシ（掃き出し窓）を下ろしてから室内の清掃。天気は曇りで時々雨が降る状況！外での作業は出来ないの、明日からの作業準備を整えてから買い物へ。早めに温泉に行って本日の作業は終了です。今夜はiPadに録画してきた映画を見る予定です。

7月9日 6時起床（よく寝ました）外気温16℃ 朝の内は霧のち晴れ

尾方さんが8時50分頃到着、今日の作業は倉庫の外壁工事、鉄板ビスでガルバリウム鋼板を張り込んでいきます。10時頃に「与志本プレカットセンター」の中島取締役とCAD担当細沢氏が来場。昨年基礎を作った場所に木作業所を作るために測量と使用する材木の相談に来ました。二人とも感じの良い方たちで、仕事も早いです。この調査で測量したデータと私の書いた設計図で正確なCAD図面を翌日夕方にはメールで送ってくれました。材木とコンパネ



ボルトや金具などの見積もりも一緒でした。横浜に帰ったから建築関係の仕事をしている友人に図面と見積もりを見せたところ、安くて設計もしっかりしているということなので、プレカットをお願いすることにしました。

7月10日 6時起床 外気温17℃ はれ夕方雷雨

尾方さんと外壁工事、いつも庭でお茶を（珈琲）飲んでしていると野鳥や動物が姿を現します。私たちの直ぐ近くの唐松に5羽の「コゲラ」が一生懸命虫を食べています。全然怖がることもなく木の周りをリスのように走り回る(跳んだりはねたり)様子を見ながらお茶をいただきました。

7月11日 5時起床 外気温18℃ はれ

明日12日は講師として川崎で放課後児童を預かる指導員の研修を黒川野外活動センターで行う予定なので、今日中に横浜の家に帰らなければなりません。そこで。作業前には帰り支度をし、ゴミの処理などを行いました。9時に尾方さん到着、今日の作業開始です。順調に進みましたが完成したのは15時！ 尾方さんは帰宅、こちらも15時30分には横浜に向けて出発しました。右の写真で倉庫の様子がわかると思います。広さは12畳、三面に三段の棚を作り、入口側窓のところにはコンパネ一枚を使って作業台を設置します。今までの倉庫に入っていた電動工具や、チェーンソー、草刈り機、薪割り機、その他色々な道具類、材料など相当な量の物を保管できます。次回のワークキャンプで内装（棚作り）を行い、道具の整理をします。



そして下のパースを見ていただくと8月に建設する木工作业所（食堂・研修施設）の様子がわかると思います。全体は20坪（40畳）トイレ、台所、フィンランドサウナ、洗面所、研修室は28畳、ロフト（12畳）を作るので子どもたちが楽しんで寝ることが出来ます。悪天候でも安心して活動できます。パースは南から見た図になっています。

次回のワークキャンプは7月25日～30日（倉庫内装・道具の引っ越し整理・資材の買い出し）の予定です。

木工作业所の建築は8月8日～12日ごろ（棟上げ、屋根作り）の予定です。8月は後半に20日～26日にも作業を行う予定です。皆様ご協力よろしくお祈いします。

7月12日 川崎市黒川野外活動センターにて「アウトドアチャレンジ」の紹介を放課後児童預かりの指導員に行いました。3時間ほどの研修ですが、参加者は活動に取り入れるヒントが沢山見つかったと喜んでいました。増田理事にもお手伝いいただき、運営もスムーズに行えました。三回シリーズで次回は17日に行う予定です。全部終わりましたらご報告します。

